



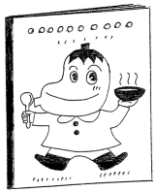
胃切除術を受けられる

様の入院計画表 (患者ID: _____) 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

岡山赤十字病院 病棟 (_____ 7階東) 外科 主治医 _____

受け持ち看護師 _____

患者様署名 (代理人署名) _____

日付	入院時		手術前日		手術当日		手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後	手術後				
	月	日	月	日	月	日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目以後			
			手術前		手術後		月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日		
達成目標	手術の説明を受け、不安や疑問な点が表現できる。				鎮痛剤を使用し、疼痛コントロールができる。				創部に異常がない。離床の必要性を理解し、離床できる。								退院できる。			
説明	<ul style="list-style-type: none"> 病状、手術について主治医が説明します。予定日時 入院生活、手術について看護師が説明します。 麻酔科医と手術室看護師の手術前の訪問があります。 				<ul style="list-style-type: none"> 手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。 				<ul style="list-style-type: none"> 食事開始前に、お部屋にて看護師よりお話があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 食事摂取方法等について看護師が説明します わからない事があれば何でもお聞き下さい。 栄養士による食事指導 があります。 場所: 1F (内科処置室横) 栄養指導室 / () : ~ (食事期間中 予約制) 家族の方 (特に食事を作る方) と一緒に聞いていただきたいです。 								<ul style="list-style-type: none"> 退院今後の日常生活について主治医・看護師がお話します。 	
検査					<ul style="list-style-type: none"> 血圧、脈拍、体温を測ります。 				<ul style="list-style-type: none"> 血圧、脈拍、体温を測ります。 腹部レントゲン (手術直後) 		<ul style="list-style-type: none"> 熱を測ります。(朝・昼・夕) 採血・胸部・腹部レントゲン 		<ul style="list-style-type: none"> 採血 		<ul style="list-style-type: none"> 採血 		<ul style="list-style-type: none"> 熱を測ります。(昼) 		<ul style="list-style-type: none"> 採血 	
処置薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 腹帯2枚 T字帯1枚 バスタオル1枚 ティッシュペーパー1箱 		<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な物を揃え、油性のマジックで名前を書いてください 剛毛がある場合はおなかの毛そりをします。 おへそのそうじ・爪切りをします。 夕食後に下剤を内服します。 				<ul style="list-style-type: none"> 10時頃より点滴をします。(午後から手術の場合) 手術衣 (お持ちします) に着替えます。 弾性ストッキングをはきます。 鼻から胃に管を入れます。 ____時____分頃手術室へ行きます。 				<ul style="list-style-type: none"> 酸素吸入をします。 点滴をします 抗生剤の点滴をします。 鼻の管が抜けます。 腹部に管が入っています。 背中に持続注入型の痛み止めか自己調節型の点滴の痛み止めがあります。 傷が痛む場合、鎮痛剤を投与します。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴は食事量に応じて少なくなります。 		<ul style="list-style-type: none"> (主治医の判断により) 		<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて抜去 します 状態に応じて抜去します 		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「胃の手術を受けられる患者さんへ」のパンフレットをお読みください。</p> <p>よくかんで ゆっくり 食べましょう。</p>   </div>	
安静度	自由です。				床上				歩行可能です。合併症予防のため、できるだけ動いてください。											
排泄	トイレへ歩いて行ってください。				尿の管が入っています。				歩行可能になれば、尿の管を抜きます。(手術後1・2日目)トイレへ歩いて行ってください。											
食事	低残渣、全粥食が出ます。				<ul style="list-style-type: none"> ____時から 絶食 です。 ____時から 絶飲 です。 				<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食です。(口渇がある場合は、うがいをしましょう) 		<ul style="list-style-type: none"> (医師の指示あれば) 水分可 		<ul style="list-style-type: none"> 段階に応じて食事が変わっていきます。(おやつあり) 		<ul style="list-style-type: none"> おもゆ 三分粥 五分粥 七分粥 全粥 		<ul style="list-style-type: none"> 粥食半量 軟菜 (おやつなし) 			
清潔	入浴又はシャワーを浴びてください。		<ul style="list-style-type: none"> 男性は朝7時から 女性は朝8時から シャワーをあびてください。 				<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭き 着替えます。 		<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭きます。 		<ul style="list-style-type: none"> タオルを配ります。 		<ul style="list-style-type: none"> 傷やお腹の管が抜けた部分に水に濡れてもよい絆創膏に貼りかえたら、シャワーができます。 							

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○) 入院時この用紙を持参してください。

岡山赤十字病院 開始年月: H15. ____

総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助

